



新たな価値を創造するエコシステム形成に向けて

中百舌鳥 イノベーション シンポジウム

日時

2022 **8.22** [月]
16:00 > 18:30

現地開催・オンライン配信あり

会場

さかい新事業創造センター (S-Cube)
多目的会議室

大阪府堺市北区長曾根町130番地42

プログラム

16:00

開会

永藤 英機 堺市長 挨拶

16:05

基調講演

登壇者：一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事
一般社団法人Public Meets Innovation代表
石山 アンジュ 氏

17:00

NAKAMOZUイノベーションコア創出コンソーシアム、堺市施策紹介

17:10

パネルディスカッション

モデレーター：りそな総合研究所株式会社 藤原 明 氏
登壇者：グラムス株式会社 三浦 大助 氏
Flora株式会社 クレシェンコ アンナ 氏
株式会社Compass 大津 愛 氏

18:00

ネットワーキングタイム (現地参加者のみ)

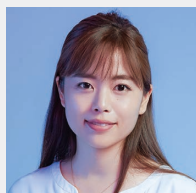
※プログラムは、予告なく変更になる場合があります。

社会課題解決型イノベーション創出のために

NAKAMOZUイノベーションコア創出コンソーシアムは、
中百舌鳥エリアがイノベーション創出のリーディングエリアとして発展し、ひいては大阪・関西全体の活性化を図るため、
大学・民間事業者・産業支援機関・行政等のステークホルダーにより、令和3年2月に設立されました。

このシンポジウムでは、多様な社会課題が山積する世の中で、社会課題解決型イノベーションを絶やすことなく、
連続的に生み出していくためのエコシステムについて、市内外で活躍する有識者、経営者とともに検討します。
堺市をフィールドに、持続的かつ発展性あるイノベーションで新たな価値を生み出す社会を一緒に考えましょう。

基調講演ゲスト



一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事
一般社団法人Public Meets Innovation代表

石山 アンジュ 氏

シェアリングエコノミーを通じた新しいライフスタイルを提案する活動を行うほか、政府と民間のパイプ役として規制緩和や政策推進にも従事。2018年ミレニアル世代のシンクタンク一般社団法人Public Meets Innovationを設立。新しい家族の形「拡張家族」を掲げるコミュニティ一般社団法人Cift代表理事。世界経済フォーラム Global Future Council Japan メンバー。USEN-NEXT HOLDINGS 社外取締役。ほかに「羽島慎一モーニングショー」、「報道ランナー」などにコメンテーターとして多数出演。(株)リクルート、(株)クラウドワークス経営企画室を経て現職。大分と東京の二拠点生活。

パネルディスカッション ゲスト

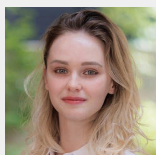
パネラー



グラムス株式会社
代表取締役CEO

三浦 大助 氏

広島県広島市出身。ファッション系商社のSEの傍ら、新規事業として同社のEC事業を立上げ。2008年に独立後、オンラインショップ10店舗を運営。2010年グラムス株式会社を堺市で設立。業務改善のため開発した複数のシステムの内、画像処理機能を「ZenFotomatic(ゼンフォトマティック)」としてローンチ、世界約185カ国のネットショップに提供。2019年より複数の新規事業(オンラインショップ商品登録業務代行、海外SNS運用支援、海外でのオフショアラボ型システム開発サービス)を立上げ、現在15カ国の多国籍メンバーが在籍。



Flora株式会社
代表取締役

クレシェンコ アンナ 氏

ウクライナ国立オデッサ大学の国際関係学部を卒業。2017年に文部科学省の奨学金を受賞し来日。2022年に京都大学法学部卒業し、京都大学経営管理大学院に入学。2020年にS&R Foundationに選抜され、Kingfisher Leadership Programでシリコンバレーに渡航。同年に京都のフェニクシーインキュベーションに選抜。身近な人の妊娠うつ発症により、女性の体とメンタルケアを目的にFloraを日本で創業。2022年に関西経済連合会や関西経済同友会が主催する関西財界セミナーの輝く女性賞を受賞。同年に京都府総合計画策定検討委員会の委員に就任。



株式会社Compass
代表取締役CEO

大津 愛 氏

神奈川県横浜市出身。神戸市育ち。国家資格キャリアコンサルタント。「日本からワーキングプアを無くす」というミッションを掲げ、2017年株式会社Compass設立。500 Startups Kobe Acceleratorや大阪市など、複数のアクセラレータープログラム採択企業となる。LINEの無料キャリアカウンセリングサービスPFやAIによるキャリアマッチングなどの開発提供を行う。Govtechとして自治体と協働しテクノロジーを用いた「氷河期世代」や「ひとり親家庭」「非正規労働者」などの就労支援に取り組んでいる。2022年堺市の就労支援事業採択。

モデレーター



りそな総合研究所株式会社
リーナルビジネス部長

藤原 明 氏

これまで、多数の企業・大学・地域との協働企画、リーナル(REENAL=RESONA+REGIONAL)プロジェクトは500を超え、その有機的なネットワークが広がる「わらしべ長者」的展開は各所で反響を呼んでいる。豊富なケーススタディをベースに年間300を超える講義・講演・ワークショップにより、リーナル式手法を確立。雑誌AERAでは「日本を突破する100人」に選出された。(仮)

申込方法

<https://sakai-nicc0822.peatix.com>

お問合せ先

NAKAMOZUイノベーション イベント運営事務局
(株式会社角川アスキー総合研究所)
ascii-startup@lab-kadokawa.jp



オンライン視聴について

オンライン視聴をご希望の方は、
申込後、配信URLをご登録メールアドレスに
送付いたします。